

## 支援学校 中学部 保健体育

### 解答についての注意点

- 1 問題は、特別支援教育に関する大問 **1**、教科等に関する大問 **2**～大問 **5** の各問題から構成されています。
- 2 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類があります。
- 3 大問 **1**～大問 **4** については、マーク式解答用紙に、大問 **5** については、記述式解答用紙に記入してください。
- 4 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。  
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 5 大問 **1**～大問 **4** の解答は、選択肢のうちから、**問題で指示された解答番号**の欄にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。  
例えば、「解答番号は  」と表示のある問題に対して、「**3**」と解答する場合は、解答番号  の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 6 間違ってぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 7 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

大阪府では、「障害」という言葉が、前後の文脈から人や人の状態を表す場合は、「害」の漢字をひらがな表記とし、「障がい」としています。問題中では、通知文の名称等や、文献等からの引用部分については、もとの「障害」の表記にしています。

1 特別支援教育に関する近年の動向等について、次の(1)～(10)の問いに答えよ。

(1)「特別支援教育の推進について(通知)」(平成19年4月 文部科学省)に示されている特別支援教育を行うための体制の整備及び必要な取組について、誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 各学校においては、校長のリーダーシップの下、全校的な支援体制を確立し、発達障害を含む障害のある幼児児童生徒の実態把握や支援方策の検討等を行うため、校内に特別支援教育に関する委員会を設置すること。
- 2 各学校においては、在籍する幼児児童生徒の実態の把握に努め、特別な支援を必要とする幼児児童生徒の存在や状態を確かめること。
- 3 各学校の校長は、特別支援教育のコーディネーター的な役割を担う教員を「特別支援教育コーディネーター」に指名し、校務分掌に明確に位置付けること。
- 4 特別支援学校においては、長期的な視点に立ち、乳幼児期から学校卒業後まで一貫した教育的支援を行うため、必ず「ヘルプカード」を活用した上で、個に応じた指導を徹底すること。
- 5 特別支援教育の推進のためには、教員の特別支援教育に関する専門性の向上が不可欠である。したがって、各学校は、校内での研修を実施したり、教員を校外での研修に参加させたりすることにより専門性の向上に努めること。

(2) 次の各文は、「発達障害を含む障害のある幼児児童生徒に対する教育支援体制整備ガイドライン」(平成29年3月 文部科学省)において示されている、小・中学校等における特別支援教育コーディネーターに関する記述である。説明として、適切でないものはどれか。1～5から一つ選べ。  
解答番号は

- 1 校長は、学校内の全ての教職員に対して、特別支援教育コーディネーターの役割を説明し、学校において組織的に機能するように努めることが重要である。
- 2 特別支援教育コーディネーターは、ケース会議の開催に当たっては、必要に応じて保護者や外部の専門家等にも参画を求め、家庭や通級による指導等の場面における情報を収集できるよう、連絡調整を行うことが望まれる。
- 3 校内委員会で個別の教育支援計画及び個別の指導計画を作成する際には、特別支援教育コーディネーターは、自身が担当する役割のみならず、各学級担任や校内委員会の構成員が担当する役割に対しても積極的に協力をしていくことが重要である。
- 4 特別支援教育コーディネーターは、巡回相談員及び専門家チームと連携する際、保護者との信頼関係が構築できている場合は、保護者の同意を得なくとも、個人情報の共有をすることができる。
- 5 通常の学級の担任・教科担任は、児童等に障がいの可能性が考えられる場合は、決して一人で抱え込まず、特別支援教育コーディネーターやスクールカウンセラー等に相談し、必要に応じて校内委員会やケース会議で検討し、組織的な支援を得られるようにしていくことが大切である。

(3) 次の文は、「交流及び共同学習ガイド」(平成31年3月 文部科学省)における「第1章 交流及び共同学習の意義・目的」の記述の一部である。空欄ア～エに当てはまる語句の組合わせとして、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

我が国は、障害の有無にかかわらず、誰もが相互に人格と個性を尊重し合える  の実現を目指しています。

幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校(以下「小・中学校等」という。)及び特別支援学校等が行う、障害のある子供と障害のない子供、あるいは地域の障害のある人とが触れ合い、共に活動する交流及び共同学習は、障害のある子供にとっても、障害のない子供にとっても、経験を深め、社会性を養い、 を育むとともに、お互いを尊重し合う大切さを学ぶ機会となるなど、大きな意義を有するものです。

また、このような交流及び共同学習は、学校卒業後においても、障害のある子供にとっては、様々な人々と共に助け合って生きていく力となり、積極的な につながるとともに、障害のない子供にとっては、障害のある人に自然に言葉をかけて手助けをしたり、積極的に支援を行ったりする行動や、人々の多様な在り方を理解し、障害のある人と共に支え合う意識の醸成につながると考えます。

小・中学校等や特別支援学校の学習指導要領等においては、交流及び共同学習の機会を設け、共に尊重し合いながら 生活していく態度を育むようにすることとされています。

	ア	イ	ウ	エ
1	共生社会	実践的な専門性	社会参加	自立して
2	共生社会	豊かな人間性	社会参加	協働して
3	社会福祉	豊かな人間性	自己決定	自立して
4	共生社会	実践的な専門性	自己決定	自立して
5	社会福祉	豊かな人間性	社会参加	協働して

(4) 次の表は、「障害のある児童生徒等に対する早期からの一貫した支援について（通知）」（平成25年10月 文部科学省）において示されている、特別支援学級において教育を受けることが適当である対象者の障がいの種類の一部及び程度についてまとめたものである。空欄ア～オに当てはまる語句の組合わせとして、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

障がいの種類	程度
知的障がい者	知的発達の遅滞があり、他人との <input type="text" value="ア"/> に軽度の困難があり日常生活を営むのに一部援助が必要で、社会生活への適応が困難である程度のも
肢体不自由者	補装具によっても歩行や筆記等日常生活における基本的な動作に <input type="text" value="イ"/> の困難がある程度のも
病弱者及び 身体虚弱者	一 慢性の呼吸器疾患その他疾患の状態が持続的又は間欠的に医療又は生活の管理を必要とする程度のも 二 身体虚弱の状態が <input type="text" value="ウ"/> に生活の管理を必要とする程度のも
難聴者	補聴器等の使用によっても <input type="text" value="エ"/> を解することが困難な程度のも
自閉症・ 情緒障がい者	一 自閉症又はそれに類するもので、他人との <input type="text" value="ア"/> 及び対人関係の形成が困難である程度のも 二 主として <input type="text" value="オ"/> な要因による選択性かん黙等があるもので、社会生活への適応が困難である程度のも

	ア	イ	ウ	エ	オ
1	意思疎通	軽度	持続的	通常の話声	心理的
2	意思疎通	重度	間欠的	大きな話声	心理的
3	共同作業	重度	持続的	通常の話声	身体的
4	意思疎通	軽度	間欠的	大きな話声	身体的
5	共同作業	軽度	持続的	大きな話声	心理的

(5) 次の各文は、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領（平成29年4月告示）「第1章 総則 第5節 児童又は生徒の調和的な発達の支援 1 児童又は生徒の調和的な発達を支える指導の充実」の記述の一部である。正しいもののみをすべて挙げている組合わせはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

ア 児童又は生徒が、学校教育を通じて身に付けた知識及び技能を活用し、もてる能力を最大限伸ばすことができるよう、生涯学習への意欲を高めるとともに、社会教育その他様々な学習機会に関する情報の提供に努めること。

イ 児童又は生徒が、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けていくことができるよう、特別活動を要しつつ各教科等の特質に応じて、キャリア教育の充実を図ること。

ウ 学校医等との連絡を密にし、児童又は生徒の障害の状態等に応じた保健及び安全に十分留意すること。

エ 学習や生活の基盤として、教師と児童又は生徒との友情関係及び児童又は生徒相互のよりよい人間関係を育てるため、日頃から学校運営の充実を図ること。

オ 複数の種類の障害を併せ有する児童又は生徒については、専門的な知識、技能を有する教師や特別支援学校に指導の協力を求めるのではなく、専門の医師やその他の専門家の指導・助言のみ活用して、学習効果を一層高めるようにすること。

- 1 アーウーオ
- 2 アーイーウーエ
- 3 イーウーエ
- 4 アーイーウ
- 5 エーオ

(6) 次の各文は、「新・発達障がい児者支援プラン後の発達障がい児者支援について（提言）」（令和2年3月 大阪府障がい者自立支援協議会 発達障がい児者支援体制整備検討部会）において示されている、発達障がい児者の支援の充実を図るため取り組んでいくべき施策である。適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 学校現場の人材育成は重要であり、現場レベルでの個々の対応力の強化に加え、教科指導を行う教員のみが発達障がいへの理解を深めていくための取組を進めていく。
- 2 養護教諭や栄養教諭などの数が少ない少数職種は、より高い専門性が求められることから、チーム学校の一員として受け入れる必要はなく、単独で発達障がい児者の支援に専念できる体制づくりの推進を図っていく。
- 3 教育と福祉部局が連携し、支援の必要な児童生徒の学齢期から義務教育終了まで、地域で切れ目ない支援が受けられる体制整備に向けた取組を進めていく。
- 4 高校生活支援カードの積極的な活用や個別の支援計画の内容に係る保護者理解を図り、生徒の状況や保護者のニーズを的確に把握するとともに、高等学校卒業後の社会的自立に向けた学校生活を目指し、適切な指導・支援の充実を図っていく。
- 5 私学教育については、放課後等デイサービスと連携し、支援教育のノウハウ等を共有しつつ、各私立学校独自に支援の取組を推進していく。

(7) 次の各文は、「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律の施行に向けた適切な対応の徹底について（通知）」（平成24年7月 文部科学省）に示されている、障がい者虐待の防止と対応のポイントである。適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 虐待は被虐待者の尊厳を著しく傷つけるものであり、虐待を未然に防止することよりも虐待が発生してからの対応が最も重要であること。
- 2 障がい者虐待が発生した場合の対応としては、問題が深刻化する前に早期に発見し、障がい者や養護者等に対する支援を開始することが重要であること。
- 3 障がい者本人の自己決定が難しい場合や、養護者との信頼関係を築くことができていない場合は、障がい者の安全確保より、養護者のフォローを最優先する必要があること。
- 4 在宅の虐待事案では、虐待している養護者自身が何らかの支援を必要としている場合は少ないため、養護者を加害者として捉え、被虐待者への支援を展開すること。
- 5 各段階において、関係機関が連携を取ることによって、障がい者や養護者との人間関係が悪化する恐れがあることから、チームとして対応することは控えること。

(8) 次の文は、「障害者の生涯学習の推進を担う人材育成の在り方検討会 議論のまとめ(報告)」(令和4年3月 文部科学省)における、特別支援学校等の教職員に期待される役割についての記述である。空欄ア～エに当てはまる語句の組合わせとして、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

特別支援学校等の教職員には、平成31年学習指導要領改訂を踏まえ、学校卒業後の障害者の生涯学習につながる地域に開かれた  の実現や、特別支援学校等の在学時から生徒の生涯学習への意欲を向上させるための取組等が求められている。こうした取組を推進するためには、特別支援学校等教職員の研修において障害者の生涯学習を取り上げることや、特別支援学校等教職員の  の称号取得を促進することも有益であると考えられる。また、特別支援学校が  や地域学校協働活動等を通じて地域とともにある学校づくりを推進し、特別支援教育の地域ネットワーク拠点として卒業生だけでなく地域の障害者に視点を向けていくために、社会教育行政をはじめ幅広い地域の関係者等との交流や連携を深めていくことも重要である。また、特別支援学級を設置する学校等においても、  や地域学校協働活動等を通じて、障害のある在学生に対する働きかけや卒業生のアフターケアなどの観点から、地域ネットワークの一端を担っていくことが期待される。

また、特別支援学校等の教職員が退職した後に、現職のときとは異なる側面から卒業後の障害者の  に向き合うことも期待されている。

	ア	イ	ウ	エ
1	教育課程	特別支援教育コーディネーター	サポート・スクール	学びと交流の推進
2	社会性	社会教育士	サポート・スクール	情報教育の推進
3	教育課程	社会教育士	コミュニティ・スクール	情報教育の推進
4	社会性	特別支援教育コーディネーター	コミュニティ・スクール	情報教育の推進
5	教育課程	社会教育士	コミュニティ・スクール	学びと交流の推進

(9) 次の文は、「大阪府教育振興基本計画」(平成25年3月 大阪府)の記述の一部である。空欄ア～エに当てはまる語句の組合わせとして、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

基本方針3 障がいのある子ども一人ひとりの自立を支援します

基本的方向

- 「ともに学び、ともに育つ」教育をさらに推進し、支援を必要とする幼児・児童・生徒の  に対応した教育環境の整備をすすめます。
- 障がいのある子どもの  と社会参加の促進に向け、関係機関と連携し、就労をはじめとした支援体制を充実します。
- 「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」の活用を促進し、幼・小・中・高の発達段階の連続性を大切に一人ひとりの  に応じた支援を充実します。
- 関係部局が連携し、発達障がいのある子どもへの  支援を充実します。
- 私立学校における障がいのある子どもが安心して学べる学校づくりの支援に努めます。

	ア	イ	ウ	エ
1	障がいの重度・重複化	成長	障がいの状態	一貫した
2	増加や多様化	自立	教育的ニーズ	一貫した
3	増加や多様化	成長	障がいの状態	一貫した
4	障がいの重度・重複化	自立	教育的ニーズ	専門的な
5	増加や多様化	自立	障がいの状態	専門的な

(10) 次の各文は、「今後の府立高校のあり方等について 答申」(令和4年1月 大阪府学校教育審議会)における、「第2章 2 生徒のニーズに添えていく就学機会の確保」に示された、生徒の多様性への対応についての記述の一部である。ア～エのうち、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、組合わせとして正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- ア 生徒の多様性に適切に対応できる高校となるよう既存の取組みの改善や新たな取組みを行うことが重要である。
- イ 中学校等の支援学級に在籍する生徒が高校等に進学する割合が全国に比べ相当に低いことから、自立支援コースや共生推進教室の成果や他府県の事例を踏まえながら、インクルーシブ教育システムの考え方をより具体的・実践的に行う「ともに学び、ともに育つ」高校の設置や、高校と支援学校の併設等について、検討を行うべきである。
- ウ 他県で実施されているインターネットの活用や公設民営の手法も参考に、新しい形の学びを提供する高校のあり方について研究を進めることも必要である。
- エ 生徒の進路選択にあたっては、特に小学校における進路指導が重要となっており、高校や支援学校における教育内容や支援の仕組みなどを正確に理解できるよう、情報提供等の工夫・改善を一層進める必要がある。

	ア	イ	ウ	エ
1	×	×	○	○
2	○	×	○	×
3	×	○	×	○
4	○	×	×	○
5	○	○	×	×

2 中学校学習指導要領(平成29年3月告示)「第2章 各教科 第7節 保健体育」の内容について、次の(1)～(4)の問いに答えよ。

(1)「第1 目標」について、正しく記載されているものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
- 2 個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。
- 3 運動についての自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
- 4 運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- 5 生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。

(2)「第2 各学年の目標及び内容 体育分野 第3学年 2 内容 E 球技」に関する記述 A～Eについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A ゴール型では、状況に応じたボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすること。
- B ネット型では、状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。
- C ベースボール型では、安定したバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と連携した守備などによって攻防をすること。
- D 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えること。
- E 球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること。

	A	B	C	D	E
1	○	×	○	○	○
2	×	○	×	×	×
3	○	×	×	○	○
4	×	×	○	×	○
5	×	×	○	○	×

(3)「第2 各学年の目標及び内容 体育分野 第1学年及び第2学年 2 内容 H 体育理論 (1)」に関する記述A～Eについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A スポーツは、各ライフステージにおける身体的、心理的、社会的特徴に応じた多様な楽しみ方があること。また、その楽しみ方は、個人のスポーツに対する欲求などによっても変化すること。
- B スポーツの推進は、様々な施策や組織、人々の支援や参画によって支えられていること。
- C 世代や機会に応じて、生涯にわたって運動やスポーツを楽しむためには、自己に適した多様な楽しみ方を見付けたり、工夫したりすることが大切であること。
- D 人生に潤いをもたらす貴重な文化的資源として、スポーツを未来に継承するためには、スポーツの可能性と問題点を踏まえて適切な「する、みる、支える、知る」などの関わりが求められること。
- E 運動やスポーツは、体を動かしたり健康を維持したりするなどの必要性及び競い合うことや課題を達成することなどの楽しさから生みだされ発展してきたこと。

	A	B	C	D	E
1	×	×	○	○	○
2	×	○	×	○	○
3	×	×	○	×	○
4	○	×	○	×	×
5	○	○	×	○	×

(4) 「第2 各学年の目標及び内容 保健分野 2 内容 (3)」について、空欄A～Dに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

(3) 傷害の防止について、課題を発見し、その解決を目指した活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 傷害の防止について理解を深めるとともに、応急手当をすること。

(ア) 交通事故や自然災害などによる傷害は、( A ) 要因や環境要因などが関わって発生すること。

(イ) 交通事故などによる傷害の多くは、( B )、環境の改善によって防止できること。

(ウ) 自然災害による傷害は、災害発生時だけでなく、( C )によっても生じること。また、自然災害による傷害の多くは、災害に備えておくこと、安全に避難することによって防止できること。

(エ) 応急手当を適切に行うことによって、傷害の悪化を防止することができること。また、心肺蘇生法などを行うこと。

イ 傷害の防止について、( D ) やその回避の方法を考え、それらを表現すること。

	A	B	C	D
1	社会的	安全点検	二次災害	危険の予測
2	人的	安全な行動	二次災害	事前の対策
3	人的	安全な行動	二次災害	危険の予測
4	人的	安全点検	避難行動	事前の対策
5	社会的	安全点検	避難行動	危険の予測

3 教科「保健体育」体育分野に関連する(1)～(5)の問いに答えよ。

(1) (公財)日本卓球協会が示す卓球の基本的なルールに関する記述内容A～Eについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

A	<p>著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。</p> <p>出典：公益財団法人日本卓球協会ウェブページ 基本的な卓球のルール 14行目から31行目まで</p>
B	
C	
D	
E	

	A	B	C	D	E
1	×	○	○	×	×
2	○	×	○	×	×
3	○	×	×	○	×
4	×	○	×	○	○
5	○	×	○	×	○

(2) (公財) 日本バスケットボール協会「2022バスケットボール競技規則」に関する記述内容A～Eについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

A	
B	
C	
D	著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。
E	出典：公益財団法人日本バスケットボール協会 2022 バスケットボール競技規則 21ページ20行目から39ページ17行目まで

	A	B	C	D	E
1	○	○	○	×	×
2	○	×	×	○	×
3	○	×	○	○	×
4	×	○	×	×	○
5	×	○	○	○	○

(3) 「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 保健体育編 第2章 保健体育科の目標及び内容 第2節 各分野の目標及び内容 G ダンス [第3学年] (1)知識及び技能 イ フォークダンス〈曲目と動きの例示〉」に関する記述A～Dについて、正しいものを全て選んだ組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 越中おわら節などの労働の作業動作に由来をもつ踊りでは、種まきや稲刈りなどの手振りの動きを強調して踊ること。
- B 大漁唄い込みなどの小道具を操作する踊りでは、手に持つ鳴子のリズムに合わせて、沈み込んだり跳びはねたりする躍動的な動きで踊ること。
- C ヒンキー・ディンキー・パーリ・ブー（アメリカ）などのゲーム的な要素が入った踊りでは、グランド・チェーンの行い方を覚えて次々と替わる相手と合わせて踊ること。
- D ラ・クカラーチャ（メキシコ）などの軽やかなステップの踊りでは、グレイプバインステップやハーモニカステップなどをリズムカルに行って踊ること。

- 1 A、B
- 2 A、C
- 3 A、D
- 4 C、D
- 5 B、C、D

(4) 学校体育実技指導資料 第4集「水泳指導の手引(三訂版)」(平成26年3月 文部科学省)における平泳ぎに関する記述内容A～Dについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 両足先をそろえて伸ばした状態から、両膝を引き寄せながら肩の幅に開き(この時、足首はまだリラックス)、同時に足の裏を上向きにして踵を尻の方へ引き寄せる。
- B けり始めは、親指を外向きにし、土踏まずを中心とした足の裏で水を左右後方に押し出す(この時、足先をしっかり外向きに保つ)。
- C 膝が伸びきったところで、両脚で水を押し挟み、最後は両脚を揃えてける。
- D けり終わったら、惰力を利用してしばらく伸びをとる。

	A	B	C	D
1	○	×	×	○
2	×	○	○	×
3	○	×	○	○
4	×	○	×	×
5	○	○	×	○

(5) 国際パラリンピック委員会公認教材「I'm POSSIBLE 中学生・高校生版」に関する記述内容 A～Eについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A パラリンピックは、多様性を認め、誰もが個性や能力を発揮し活躍できる公正な機会が与えられている場である。
- B パラリンピックの4つの価値とは、「卓越」「友情」「敬意/尊重」「公平」である。
- C シンボルマーク「スリーアギトス」に赤・青・緑が使用されている理由は、国旗で多く使われる色だからである。
- D シンボルマーク「スリーアギトス」の、「アギト (AGITO)」とは「私は動く (ラテン語)」という意味であり、困難なことがあってもあきらめずに限界に挑戦し続けるパラリンピアンを表現している。
- E 「ストーク・マンデビル大会」とは、パラリンピックの元となった大会であり、英国のストーク・マンデビル病院の医者、ルードウィッヒ・グットマン博士が、スポーツでリハビリを行っている患者のために開いた最初のスポーツ大会である。

	A	B	C	D	E
1	×	○	×	×	○
2	○	○	×	○	×
3	○	×	○	○	○
4	○	×	○	×	×
5	○	○	○	○	○

4 教科「保健体育」保健分野に関連する(1)～(5)の問いに答えよ。

(1)「学校における麻疹対策ガイドライン第二版」(平成30年2月作成 国立感染症研究所感染症疫学センター)に関する記述内容A～Eについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 麻疹は感染力が強く、麻疹患者のせきやくしゃみ等の飛沫からの感染に加えて、空気中を漂うウイルス粒子を吸い込むだけでも感染が成立する。
- B 麻疹を確実に予防するためには、1歳以上で2回の予防接種が必要である。
- C 学校保健安全法における取り扱いとして、麻疹は第一種の学校感染症に定められている。
- D 学校保健安全法における取り扱いとして、解熱した後3日を経過するまで出席停止とされている。ただし、病状により学校医その他の医師において感染の恐れがないと認めたときは、この限りでない。
- E 麻疹に対する免疫をもっていない人の体内に麻疹ウイルスが侵入すると、潜伏期、カタル期、発疹期、回復期と病期が移る。そのうち、カタル期の感染力が最も強いと考えられている。

	A	B	C	D	E
1	×	○	○	×	×
2	×	×	○	○	×
3	○	○	×	○	○
4	○	○	×	×	○
5	○	×	○	○	×

(2) 厚生労働省ホームページに掲載されている「我が国の医療保険について」に関する記述内容について、空欄A～Eに入る数字の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

○それぞれの年齢層における医療費の一部負担（自己負担）割合は、以下のとおり。

- ・75歳以上の現役並み所得者以外の一定所得以上の者は、（ A ）割。（令和4年10月1日から施行）
- ・（ B ）歳から74歳までの者は、（ C ）割（現役並み所得者は（ D ）割。）。
- ・（ B ）歳未満の者は3割。6歳（義務教育就学前）未満の者は（ E ）割。

	A	B	C	D	E
1	2	70	2	3	2
2	1	65	2	3	1
3	2	65	3	3	2
4	1	65	3	2	1
5	2	70	2	3	1

(3) 外務省ホームページに掲載されている「JAPAN SDGs Action Platform」に関する記述内容について、空欄A～Dに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

持続可能な（ A ）目標とは、2001年に策定されたミレニアム（ A ）目標の後継として、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な（ A ）のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。（ B ）のゴール・（ C ）のターゲットから構成され、地球上の「（ D ）」ことを誓っています。

	A	B	C	D
1	開発	17	159	誰一人取り残さない
2	開発	15	169	誰一人取り残さない
3	計画	17	159	一人一人を大切にす
4	計画	15	169	一人一人を大切にす
5	開発	17	169	誰一人取り残さない

(4) 薬物乱用防止読本「健康に生きようパート35」(青少年向け)(令和3年度 厚生労働省)に関する記述A～Eについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A MDMAは、知覚を変化させ幻覚が現れることがあります。大量摂取すると高体温になり、死に至ることもあります。
- B 覚醒剤は、情緒不安定・無気力となり、幻覚や妄想が現れて薬物精神病になります。大量摂取すると呼吸困難で死に至ることもあります。
- C 危険ドラッグは、日本で最も検挙者数の多い薬物で、神経に作用して異常な興奮状態をもたらす、精神依存も強いので非常に危険です。
- D コカインは、神経を興奮させる作用があり、幻覚等の症状や、大量摂取すると呼吸困難で死に至ることもあります。
- E 大麻は、麻薬などに類似した有害で危険な物質を含んでおり、呼吸困難や異常行動を起こしたり、死に至ることもあります。

	A	B	C	D	E
1	○	×	×	○	×
2	×	×	○	×	○
3	×	○	○	○	×
4	○	○	×	×	○
5	○	×	×	○	○

(5) 厚生労働省ホームページ「知ることからはじめよう みんなのメンタルヘルス総合サイト」このころの病気を「知る」に関する記述内容A～Eについて、症状と診断名の組合せとして正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 日々の生活や健康、大切な人間関係や仕事などに悪影響を及ぼしているにも関わらず、特定の物質や行動をやめたくてもやめられない状態。
- B ころや考えがまとまりづらくなってしまいう病気。健康なときにはなかった状態が表れる陽性症状と、健康なときにあったものが失われる陰性症状がある。
- C 大多数の人とは違う反応や行動をすることで本人が苦しんだり、周囲が困ったりする場合に診断される。認知、感情のコントロール、対人関係といった種々の精神機能の偏りから生じる。
- D 死の危険に直面した後、その体験の記憶が自分の意志とは関係なくフラッシュバックのように思い出されたり、悪夢に見たりすることが続き、不安や緊張が高まったり、辛さのあまり現実感がなくなったりする状態。
- E 突然理由もなく、動悸やめまい、発汗、窒息感、吐き気、手足の震えといった発作を起こし、そのために生活に支障が出ている状態。

- ア 依存症
- イ 統合失調症
- ウ パーソナリティ障害
- エ PTSD
- オ パニック障害・不安障害

	A	B	C	D	E
1	ア	イ	ウ	オ	エ
2	ウ	ア	イ	オ	エ
3	イ	エ	オ	ア	ウ
4	ウ	ア	イ	エ	オ
5	ア	イ	ウ	エ	オ

5 次の(1)～(12)の問いに答えよ。

(1) (公財) 全日本剣道連盟「剣道試合審判規則」における有効打突について、空欄A～Eに入る適切な語句を、下の語群から選び、記号で答えよ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：公益財団法人全日本剣道連盟ウェブサイト

剣道試合審判規則 第2章 試合 第2節 有効打突 第12条

<語群>

- |           |        |            |            |
|-----------|--------|------------|------------|
| (ア) 適正な姿勢 | (イ) 残心 | (ウ) 正確な技   | (エ) 適切な姿勢  |
| (オ) 十分な声量 | (カ) 刃筋 | (キ) 充実した気合 | (ク) 充実した氣勢 |
| (ケ) 中結部   | (コ) 刃部 | (サ) 打突部    |            |

(2) 次の文章は「スポーツ基本法」(平成23年法律第78号)前文の一部である。空欄A～Eに入る適切な語句を答えよ。

スポーツは、世界共通の人類の( A )である。

スポーツは、心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進、精神的な充足感の獲得、自律心その他の精神の涵(かん)養等のために個人又は集団で行われる運動競技その他の( B )であり、今日、国民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営む上で不可欠のものとなっている。スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、全ての人々の権利であり、全ての国民がその( C )の下に、各々の関心、適性等に応じて、安全かつ公正な環境の下で日常的にスポーツに親しみ、スポーツを楽しみ、又はスポーツを( D )活動に参画することのできる機会が確保されなければならない。

～略～

また、スポーツは、人と人との交流及び地域と地域との交流を促進し、地域の一体感や活力を醸成するものであり、人間関係の希薄化等の問題を抱える地域社会の再生に寄与するものである。さらに、スポーツは、心身の健康の保持増進にも重要な役割を果たすものであり、健康で活力に満ちた( E )社会の実現に不可欠である。

(3) 「スポーツ基本計画」(令和4年3月25日 文部科学省)の中長期的なスポーツ政策の基本方針と第3期計画における「新たな視点」に関する記述内容について、空欄A～Eに入る適切な語句を、下の語群から選び、記号で答えよ。

国民が「する」「みる」「ささえる」ことを真に実現できる社会をめざすため、以下の3つの「新たな視点」が必要になると考えられる。

- ① 社会の変化や状況に応じて、既存の仕組みにとらわれずに柔軟に対応するというスポーツを「( A ) / ( B )」という視点
- ② 様々な立場・背景・特性を有した人・組織が「( C )」、「ともに」活動し、「( D )」を感じながらスポーツに取り組める社会の実現をめざすという視点
- ③ 性別、年齢、障がいの有無、経済的事情、地域事情等にかかわらず、全ての人がスポーツに( E )できるような社会の実現・機運の醸成をめざすという視点

<語群>

- |           |           |            |           |
|-----------|-----------|------------|-----------|
| (ア) ひろげる  | (イ) かえる   | (ウ) ムーブメント | (エ) パラダイム |
| (オ) うごく   | (カ) つながり  | (キ) うまれ    | (ク) つくる   |
| (ケ) さんかする | (コ) アクセス  | (サ) あつまり   | (シ) たかめる  |
| (ス) はぐくむ  | (セ) シンパシー | (ソ) あいする   | (タ) チャレンジ |

(4) 次の文章は「健康寿命延伸プラン」(2019年 厚生労働省)についての説明である。空欄A～Dには数字を、空欄Eには語句をカタカナ4字でそれぞれ答えよ。

2019年に策定された「健康寿命延伸プラン」は、健康寿命の目標と、その目標を達成するための施策について定めたものです。健康寿命延伸プランでは、2016年は男性72.14歳、女性74.79歳だった健康寿命を、( A )年までに男女ともに( B )歳以上とすることをめざしています(男性( C ).14歳以上、女性( D ).79歳以上)。

このプランを達成するため、「次世代を含めたすべての人の健やかな生活習慣形成」「疾病予防・重症化予防」「介護予防・( E )対策、認知症予防」の3分野を中心に取組みを推進することとしています。

(5) 家計に対する医療費の自己負担が過重なものとならないよう、医療機関の窓口において医療費の自己負担を支払った後、月ごとの自己負担限度額を超える部分について、事後的に保険者から償還払いされる制度を何というか、答えよ。

(6) 次のイラストAおよび説明文Bについて、マークの名称をそれぞれ答えよ。

A



B 外見からはわからない援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることで、援助を得やすくなるよう、東京都により作成されたマーク。

(7) 2020年4月1日より全面施行された「健康増進法の一部を改正する法律」(平成30年 法律第78号)の改正の趣旨は何か答えよ。

(8) 「健康寿命をのばそう。」をスローガンに、運動、食生活、禁煙の3分野を中心に、2014年度からは、健診・検診の受診を新たなテーマに加え、国民全体が人生の最後まで元気に健康で楽しく毎日が送れることを目標とした厚生労働省の国民運動を何というか、答えよ。

(9) 「アクティブガイドー健康づくりのための身体活動指針ー」(2013年 厚生労働省)における、「+10 (プラステン)」とは何を意味するか説明せよ。

(10) 次の文章は、「世界アンチ・ドーピング規程」(2021年1月1日発効 (公財)日本アンチ・ドーピング機構)の基本原理の一部である。空欄A～Cに入る適切な語句を答えよ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構ウェブサイト  
世界アンチ・ドーピング規定  
10ページ14行目から22行目まで

(11) 気象庁ホームページに掲載されている「雷から身を守るには」に関する記述について、空欄A～Dに入る適切な数字を答えよ。

<安全な空間に避難できない場合の対応>

- 近くに安全な空間が無い場合は、電柱、煙突、鉄塔、建築物などの高い物体のてっぺんを( A )度以上の角度で見上げる範囲で、その物体から( B ) m以上離れたところ(保護範囲)に退避します。
- 高い木の近くは危険ですから、最低でも木の全ての幹、枝、葉から( C ) m以上は離れてください。
- 雷の活動が止み、( D )分以上経過してから安全な空間へ移動します。

(12) 不育症について説明せよ。